

田中 僕に言う。職員に言うんですけど、
「あなた達は職場に来て福祉のことを
知ってるけど、あなた達が表に帰って
ここで学んだことをどう返していい
いるのか」ということが実は大事な
通所一かなから、重い人の暮らしと
いうものも良く考えないで働いてい
る人も多いんじゃないでしょうか。
グループホームも二つ位作って、職員
とそこで教育し直さないと駄目だな。
彼らから学ぶってことをな。」

田中 一緒にいるって大事ですよ。私未だ
に宿直をやるんですよ。自分が泊まら
なくなるとわからなくなると駄目だ
なっていうのもあってやってますけど。
僕も短期間ですが住込みの経験があっ
て、それはやって良かったなと思いま
すね。究極の職員意識になる人ではな
いかと思うんですけど。

法子 寮長と見るとすごく細やかに一人一
人の事をよく見ているし、それ以外
に向かっていくし、職員に「だからあの
カリスマ性のある尊敬できる寮長が自
分の身近にきて良く見てくれるって、
それは嘘。みんなフンジシイって思っ
てるから。」

田中 僕の印象ですけど、この実会の職員と

法子 訪をーしていると寮長のこと大好きです
よね。
みんな寮長にはなれないけど、そのス
ポリッツはね。
寮長 俺は部長だからね。

口屋 一時期、組長って呼んで言ったこと
があるんですよ。封筒に「組長へ」って
書いて渡して、それを持ってきてレジに並
んだらどどどられたって。この風貌だし、
確かに任侠の世界の人みたいだもの。
任侠の世界って義理人情に厚いじゃない
ですか。その部分はすごい大事だと思
うんですけど。あまりドライな福祉社
って心がない感じがして。古臭いかも
しれないけどこの実会はやっぱり義理
人情でやっていきたいなって思います。



田中 僕は初めてお伺いさせていただけだ時
に、朝の打ち合わせがおっかなくてで
すね。えらいところに来ちゃったなと
思いました。何かで寮長が職員さんを
怒っていて、素い怖かったんですよ。
でも利用者さんが楽しそうだったので
業敵な顔してゐるなって思っただけ
でした。

法子 その怒性が田中さんにあるからね。
福祉施設は優しいイメージがあつたん
ですけど結構辛辣に議論を交わしてい
て。

寮長 でも俺も色んな事言うけれど、割りと
子供っぽいところがあるわけ。次の日
「悪かったな」とか平気で言えるんだ
よな。

口屋 寮長は後のフォロワーがちゃんとあるん
ですよ。言いつ放しだと良くないと思っ
て、増々だけが残ることはない。
田中 気をつけたいと思います。
口屋 ちゃんと役割を決めてフォロワーの職員
を作っておけばいいですよ。

義理人情



寮長 大事なんだよ。
法子 利用者と一緒に考えていない話を聞く
と、頭に来るので開いたらすぐに「な
に！」って行こうとするので「最後まで
で聞いてください！」って引き止められ
ちゃう。

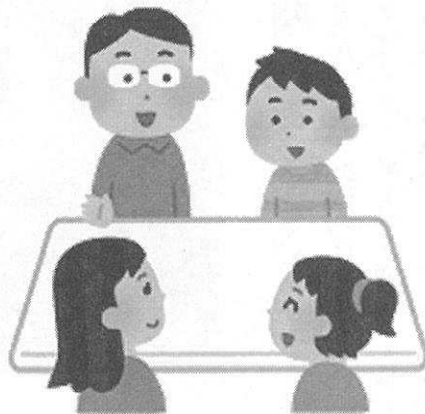
田中 福祉ですつと働いている人ってそうい
う感覚ありますよね。僕もすぐ行っ
ちゃうので止められちゃうんですけど、嬉
しいです。

口屋 寮生の事を軸に物事を考えるとというの
は、ずつと寮長から伝えられてきてい
ることなので、それはブレないでやっ
ていかなないと。

寮長 色んなところがあるんだ。
法子 重心の看護師さんの勉強会があって、
地域支援してる人の立場で話してくれ
と言われて、自分が後になりになって
しゃべったり動いたりできなくなりま
した。そういう時どういう暮らしが
たいですかと聞いたら「施設に入りた
くありません」と答えるんですよ。そ
ういうことですね。地域で生活して
いたいんですねって言ってるね。

口屋 自分に置き換えてごらんとか職員にはよ
く言うんですけど、そういうことある
よね。今回、寮長の推薦で加藤さんと
田中さんに来ていただいたんですけど、
やっぱり生き方としてこの仕事に向き

合っている方と人選ー込んだなと思
ましたね。
寮長 人間として幅とか深みとか厚さをもた
せたい。この人はと思っただけで、
それでこの二人を呼んだのさ。
法子 なんとか寮長のスピリッツを伝えな
いと。縁をつないでね。



田中 僕はすぐに逃げ出しちゃうので、逃げ
出さないで頑張ればいいなと思っ
ています。
寮長 自分の人生哲学を自分で作るものであ
って、俺は本はかなり読むけどはいめ
と終わりにだけ読んであとは必要な所
だけ読むんだ。だからアチコチ本だらけ
なんだ。たかだか何十年なんだから、
飯食ってウンコして風呂入って終わる
人生なんぞな。人間、っていう字を見て

寮長 色んなところがあるんだ。
法子 重心の看護師さんの勉強会があって、
地域支援してる人の立場で話してくれ
と言われて、自分が後になりになって
しゃべったり動いたりできなくなりま
した。そういう時どういう暮らしが
たいですかと聞いたら「施設に入りた
くありません」と答えるんですよ。そ
ういうことですね。地域で生活して
いたいんですねって言ってるね。

口屋 みる。そう思うんだ。
寮長 そういう仕事に迷い合えたというの
は、辛さだと思ってるんですけどね。
寮長 それは福島で悲惨な暮らしを見て、俺
もちょっとと乙女みたいな所があったの
かな。福島にいて山形、青森、岩手、
長野とか缶詰の原料の果樹地帯を歩い
ただけでなくさん出念った。長野の
集落の中ではこの人たちがその中で
っかり見ていくという地域はあったけ
ど、他の所は悲惨な暮らしをしてたね。
確かに女性的なところって必要なの
もいれませぬね。寮長に乙女チックな
イメージはないんですけれど、そうい
う感性が必要なのかも。男性だけじゃ
支えられない。

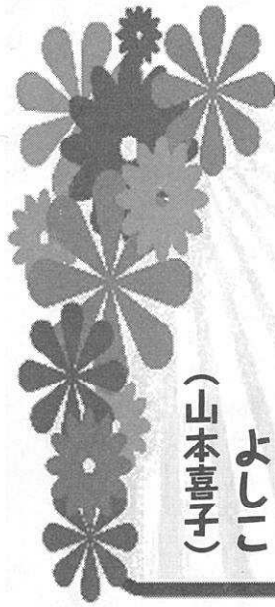
田中 理屈じゃなく感覚。
法子 細やかさとかですね。介護ができる人
って基本的な配慮ができると思っ
ていますけど。
寮長 それはそうさ。うちにいるなかなかの
暴れん坊の寮生がリハビリセンターで
働いていた時にはテンパーワンだった
食事と食べさせる時も職員とは違っ
ちゃんと咀嚼して嚥下するまで待つん
だ。そういう彼女から教えて貰ったこ
ともある。「この寮生は空気の儘だ
ってね。」職員は頭にきたら酒をのめ
るし、映画にも行けるし喫茶店にも行

田中 理屈じゃなく感覚。
法子 細やかさとかですね。介護ができる人
って基本的な配慮ができると思っ
ていますけど。
寮長 それはそうさ。うちにいるなかなかの
暴れん坊の寮生がリハビリセンターで
働いていた時にはテンパーワンだった
食事と食べさせる時も職員とは違っ
ちゃんと咀嚼して嚥下するまで待つん
だ。そういう彼女から教えて貰ったこ
ともある。「この寮生は空気の儘だ
ってね。」職員は頭にきたら酒をのめ
るし、映画にも行けるし喫茶店にも行

田中 理屈じゃなく感覚。
法子 細やかさとかですね。介護ができる人
って基本的な配慮ができると思っ
ていますけど。
寮長 それはそうさ。うちにいるなかなかの
暴れん坊の寮生がリハビリセンターで
働いていた時にはテンパーワンだった
食事と食べさせる時も職員とは違っ
ちゃんと咀嚼して嚥下するまで待つん
だ。そういう彼女から教えて貰ったこ
ともある。「この寮生は空気の儘だ
ってね。」職員は頭にきたら酒をのめ
るし、映画にも行けるし喫茶店にも行

田中 理屈じゃなく感覚。
法子 細やかさとかですね。介護ができる人
って基本的な配慮ができると思っ
ていますけど。
寮長 それはそうさ。うちにいるなかなかの
暴れん坊の寮生がリハビリセンターで
働いていた時にはテンパーワンだった
食事と食べさせる時も職員とは違っ
ちゃんと咀嚼して嚥下するまで待つん
だ。そういう彼女から教えて貰ったこ
ともある。「この寮生は空気の儘だ
ってね。」職員は頭にきたら酒をのめ
るし、映画にも行けるし喫茶店にも行

田中 理屈じゃなく感覚。
法子 細やかさとかですね。介護ができる人
って基本的な配慮ができると思っ
ていますけど。
寮長 それはそうさ。うちにいるなかなかの
暴れん坊の寮生がリハビリセンターで
働いていた時にはテンパーワンだった
食事と食べさせる時も職員とは違っ
ちゃんと咀嚼して嚥下するまで待つん
だ。そういう彼女から教えて貰ったこ
ともある。「この寮生は空気の儘だ
ってね。」職員は頭にきたら酒をのめ
るし、映画にも行けるし喫茶店にも行



この実に暮らして

十八年

もうイヤだ

よしこ

(山本喜子)

ポイッ句集より

ける。私達何々。空気の檻だ。そう言
ってーがみついて泣いたんだ。みんな
養生に教えられたことなんだ。それを
受け止めるか。お前は足りないのに何
言ってるんだ。言ったらそれまでの
ことだろう。うちの役員もやってる
養生は俺が老年の時に「養生、老年だ
ってな。精薄な奴だ。精薄やめたい。
俺達人間なのになし。そういうことを俺
に言った。それで俺は障がい福祉では
なく人間福祉という言葉を使うように
なった。人間福祉の伝道者にならない
と駄目だなと思ってるね。彼らに突っ
つけられたんだ。背が大きいとか小さい
とか。ヤセかデブかくらいなものだ。人
間なんですよ。

田中 その話好きなんですよ。六十五歳にな
ったから昔高齢者になったという話も。

院長 美子。この二人を連れてきた意味がわ
かったか？

口屋 良くわかりません。とこもーっかりと
た考えを持っていて。でも福祉の風は
北から吹くってずつといわれていたじ
やないですか。その風は途絶えさせ
わけてはいかないと思うので、院長み
たいなことはできないけどちっちゃい
風を集めて強風にしなないと。

美子 気の合う者で勉強会したりとかね。
刺激あって行政に働きかけることが
必要だよっていうところだ。

口屋 三人奇ればなんとかで。集まって知恵
を絞って。うちもほんとに重い人達の
ことをやらなきゃ。

美子 本当にそう思います。今はホームヘル
パー事業が非常に敷くようになってます。
施設の職員はまだ集まってくるんはす
けど、ホームヘルパーは集まらなくな
ってきていると聞いています。今まで
重心の二十四時間在宅介護というのは
ヘルパーを変えていく仕組みで、たの
で、何とかしないと大変ですね。

口屋 今日はお忙しいところ本当にありがと
うございました。有意義なお話をいた
だけたかと思えます。共に力を合わせ
て、北からの風を吹かせ続けられるよ

田中

口屋

美子

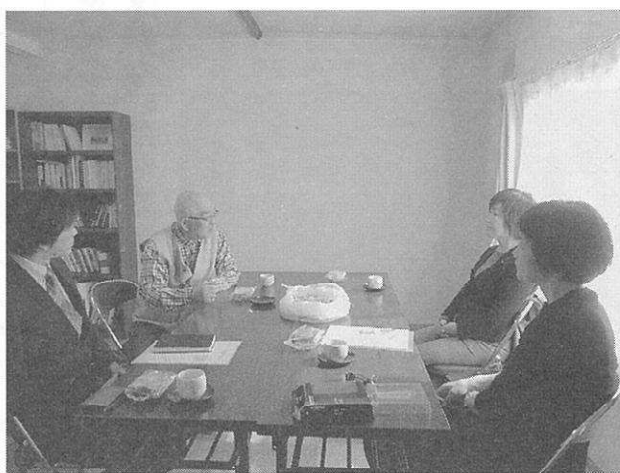
院長

田中

口屋

美子

う共に頑張ります。よう。



平成二十八年三月二十五日
この実会話人本部事務局にて

もう一句…

遍路山道

たたずめば

風さわやかに

孝行

朝市が始まっています!

今年もサテライト2・6前で、七月九日(土)から、恒例の朝市第一回目が始まりました。例年に比べると、遅めのスタートでしたが、無事に開催することができて良かったです。



お客さんの様子です!レジが混雑してすみません…。

今後の予定です
ご来店をお待ちしております!



朝市

9時30分~
※商品なく並び次第、終了と存じます。

サテライト2・6
(西区平和2条6丁目11-1)

鮮度バツグン!!
当日の朝に収穫した野菜を仕入れているので、
とっても新鮮!!!

どこよりも安く!!
みなさまに喜んでいただけるように、どこよりも
安く!!を目指します!!

お問合せ: 011-667-5420 (サポートステーション) 担当: 菅原

開催予定

・8/6 ・9/3

・9/17



今年も生振・石狩・仁木・北の沢と、様々な場所の農家さんのおかげで、地域の方々に十々五種類ほどの新鮮な野菜を売ることができています。毎年、ご協力ありがとうございます。

また、朝早くからお手伝いに来てくださる保護者の皆様、閉店前に買ってきてくれる他施設の職員、たくさんの方に支えられていることを肝に銘じて、担当職員一同、事故の無いように、地域最安値へ目指して...と、そして目玉商品を毎回出せるように、頑張りたいです。



ボランテティア コンサート



平成二十八年八月八日、地域交流ホールにおいて、コンサートが開催されました。札幌市内で「沙灘の会」と主宰している土方澄子様と加藤泰長とのご縁でムジカ・アモレレ(土方京子さん、大村絵里さん)のお二人が忙しい中、札幌この実会のためにボランテティアを駆けつけて下さいました。当日は歌みり踊りあり、ピアノにバイオリン、そして絶妙なトーンで会場は大盛り上がりでした。お二人の声に合わせてみなさんも楽しく歌い、とても素敵な時間を過ごすことができました。

